

# 平成26年第4回高山市議会定例会 一 般 質 問

◎一般質問の順序

月 日	議 員 名	会 派 名	ページ
9月11日(木)	1. 渡辺甚一 議員	高山市政クラブ	1
	2. 佐竹稔 議員	高山市政クラブ	2
	3. 溝端甚一郎 議員	高山市政クラブ	3
	4. 杉本健三 議員	高山市政クラブ	4
	5. 岩垣和彦 議員	市民ネット	5
	6. 小井戸真人 議員	市民ネット	6
9月12日(金)	1. 倉田博之 議員	新 風 会	8
	2. 中田清介 議員	新 風 会	10
	3. 藤江久子 議員	新 風 会	12
	4. 谷澤政司 議員	新 風 会	14
	5. 若山加代子 議員	無 会 派	15
	6. 松山篤夫 議員	無 会 派	17
9月16日(火)	1. 山腰恵一 議員	高山市議会公明党	18
	2. 中箴博之 議員	高山市議会公明党	20

◎質問時間等については以下のとおりです。

**議員の質問のみで40分。質問回数は制限なし。**

**※ 反問に要した質問及び答弁の時間は持ち時間に含めない。**

◎一般質問の内容は次のとおり通告されています。

【渡 辺 甚 一 議員】

1. 今回の豪雨災害について

(1) 避難の状況

- ①避難勧告の状況と避難の実態は
- ②防災ラジオの早期配備が必要では

(2) 消防団員の装備

- ①雨ガッパの支給が必要では
- ②夏用の活動服の支給が必要では

(3) 農地被害への対応

- ①農家の負担を少なくする対策は

2. スキー教育と飛騨高山スキー場の整備について

(1) スキー教育の状況

- ①小・中学校におけるスキー教育の現状は

(2) 飛騨高山スキー場の整備

- ①市営スキー場の利用状況は
- ②飛騨高山スキー場の更なる整備が必要では

【佐 竹 稔 議員】

1. 地籍調査について

(1) 地籍調査の基本的な方針

- ①地籍調査に対する市の基本的な方針（考え方）は
- ②進捗率が低い理由は
- ③現在実施している地域の進捗状況は

(2) 地籍調査の方法

- ①山村境界基本調査とは
- ②地籍調査の具体的な進め方は
- ③調査にかかる費用の地主等の負担はあるのか
- ④調査終了後の地目変更手続きは

(3) 職員体制

- ①職員体制は何名で、専任か兼任か

2. マイマイガ対策について

(1) 今年の被害状況

- ①林・農産物への被害状況は
- ②観光産業への影響は
- ③公共施設の夜間使用中止による影響は
- ④人的被害は

(2) 今後の駆除等の対策

- ①市の施設については、いつ頃までに卵塊除去を行うのか
- ②対策本部は来年まで継続するのか、また新たな対策は検討しているのか

【溝 端 甚 一 郎 議 員】

1. 高齢者のまちづくりへの参加について

(1) 生きがいと能力の活用

- ①高齢者の生きがいと能力の活用の方向性は
- ②能力を引きだせる指導ができないか
- ③生きがい、健康づくり、奉仕活動などのアンケート調査を実施すべきでは
- ④まちづくりに参加できる体制づくりが必要では
- ⑤張り合いをもたせるために、地域通貨を発行したらどうか

(2) シルバー人材センターのあり方

- ①社会奉仕活動の現状は
- ②人材を地域活動の中で活かさせられないか
- ③今後の方向性は

2. 企業誘致について

(1) 誘致活動の状況と方向性

- ①誘致活動の状況は
- ②今後の誘致活動の方向性は
- ③企業誘致の予定地を地域で活用できないか

【杉 本 健 三 議員】

1. 國島市政について

(1) 國島市長 2 期目に対する考え方

- ①お約束の経済対策、環境対策、文化振興、開かれた市政の強化、歴史創新の考え方は

2. ウルト라마ラソンについて

(1) 第 3 回ウルト라마ラソンの検証と今後の考え方

- ①参加者数と完走者数は
- ②上位入賞者の部門別のタイムは
- ③高山市民の参加者は、何人だったのか
- ④海外からの参加者は、何人だったのか
- ⑤参加者の意見はどのようなことがあったのか
- ⑥ボランティアとして協力していただいた人数と提供された物は
- ⑦経済効果は
- ⑧CATVで放映された後の効果や反響は
- ⑨来年度以降の考えは

【岩 垣 和 彦 議員】

1. 公契約（公共調達）について

（1）市が発注する公共工事

- ①「公共工事の品質確保の促進に関する法律」や「建設業法」の改正により、入札制度に変更はあるか
- ②設計労務単価の改定により、予定価格や技能労働者の賃金水準に変化はあるか
- ③現場の担い手、就業者不足への対応をどう考えるか

（2）公共施設の有効活用

- ①無償譲渡の全体計画は
- ②指定管理者制度が地域に与える効果をどう捉えているか
- ③各施設の老朽化等による改修や更新の計画は

（3）公契約条例

- ①県の有識者会議の内容は
- ②市における検討会議設置に対する考えは

2. 公共交通戦略について

（1）公共交通と福祉輸送

- ①「地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰」受賞の要因は
- ②国の公共交通基本計画が示されることで、高山市公共交通基本計画を策定する考えは
- ③まちづくりと連携した今後の交通戦略への考えは
- ④介護タクシーによる福祉有償輸送充実への考えは

【小井戸真人 議員】

1. 市長公約と総合計画について

(1) 市長2期目における市長公約

- ①市長選が無投票であったことから、市長選における公約が公開されていないが、2期目に対する市長公約はどのような内容で、どのように公表されるのか
- ②1期目の公約における未達成部分等はどのような形で受け継がれるのか

(2) 市長公約と総合計画

- ①今回は第八次総合計画の策定と市長選挙が同時期にあることから、市長の政策との整合は図られるが、市長公約と総合計画の関係はどのようにあるべきと考えるのか
- ②市長任期と総合計画の計画期間の違いにおける課題は

(3) 市長公約の位置づけ

- ①自治基本条例の制定や総合計画条例によって、市長公約を反映する市政運営を規定することも必要ではないか

2. 学校図書館法の改正について

(1) 学校図書館の充実

- ①業務委託後の図書館活動の現状は
- ②学校図書館法の改正によって学校司書が法的に位置づけられ、配置については努力義務とされたが、学校司書配置の考えは
- ③法改正を契機として、今後どのように学校図書館の充実につなげるのか

### 3. 社会保障税番号制度について

#### (1) 社会保障税番号制度の導入に向けて

- ① 来年10月から個人番号が通知され、平成28年1月から個人カードが発行される予定となっているが、導入に向けたスケジュールは
- ② 社会保障税番号制度の導入に関する課題は
- ③ 市民に対する周知と啓発は

【倉 田 博 之 議員】

1. 映画館の閉館について

(1) 映画館の閉館による影響

- ①映画という文化芸術及びその表現媒体である映画館に対する本市のとらえ方は
- ②映画館の閉館がもたらす本市への文化的・経済的影響は

(2) コミュニティーシネマの推進

- ①「駅西再開発計画」のグランドデザインを見つめ直し、文化振興を図るためにも交流センターは公民館機能や交流機能に加え、文化発信拠点としての機能も併せ持つことが求められているのではないか
- ②交流センターの文化発信機能のなかで、コミュニティーシネマの推進に取り組む考えはないか

2. 8. 17 豪雨災害の検証と今後の防災対策への反映について

(1) 避難勧告のあり方

- ①発動のタイミング及び地域は的確であったか
- ②避難者の受け入れ態勢は十分であったか
- ③夜間における避難勧告に対する避難者の安全性の確保は
- ④「空振りを恐れない避難勧告」の実効性の確保の方向性は

(2) 水防への備え

- ①自主防災組織は初期的な水防機能を持つ必要はないか
- ②消防団における水防機能向上と実質水防活動への取り組みは
- ③自主防災組織や水防団にとって、より活用しやすい水防庫の適正配置とは
- ④溢水に関するハード対策のより一層の充実が必要では

(3) 土砂災害の未然防止策

- ①土砂災害の危険性を持つ私有地への対策は
- ②危険私有地への公的支援についての考え方は

(4) 今後の全庁的防災体制

- ①予想される災害の多種多様化・重大化に対し、情報収集・分析・対策等の全庁的体制を補強していく必要はないか

【中 田 清 介 議員】

1. 限られた財源の有効活用とまちづくりへの再投資について

(1) 地方債残高と積立金現在高から見えてくるもの

①合併後の財政運営の基本は地方債残高の縮減であった。同時に今後10年間の投資的経費の動向も見据えた基金造成であったはず。今後は積立金の活用も考慮に入れたまちづくりへの再投資が求められるのではないか

(2) 基金のありかたとその活用方法を見直す必要性

①活用状況とその運用について問題点はないのか

②基金の目的は運用益内での事業運営ばかりではないはず。計画的な資金管理には内容を精査して組み立てなおす必要があるのではないか

③財源不足を補っていくためにも特に今後10年間は基金の活用が必要では

(3) 誰もが理解できるわかりやすい「財政運営の指針」

①財政運営の考え方が示される中でこそ重点政策への投資は理解される。総合計画における「基本計画」と連動して「中期財政計画」はそのような方向を示す必要があるのでは

(4) メリハリの利いた再投資のための重点施策の遂行

①具体的なプロジェクトの提示こそ必要ではないか

2. 観光地としての喫煙ルーム、喫煙コーナーの設置について

(1) 設置できない現状での課題

①業界要望等もあったと聞くがこれまでどんな検討がされてきたのか

②先進地や都会ではどんな整備がされているのか

(2) 観光地としての景観や町並みへの配慮と解決策

- ①難しいのは伝建地区における対応であるが、今後の方向性は検討されているのか
- ②新高山駅舎完成後の対応はあるのか

【藤 江 久 子 議員】

1. 8. 17 豪雨災害について

(1) 要援護者の避難状況と課題

- ①避難勧告地域の要援護者への対応は
- ②福祉避難所は開設できたのか
- ③福祉・介護施設との連携はどうであったのか
- ④要援護者に対応する組織体制は十分だったのか

(2) 社協やボランティアとの協力関係

- ①ボランティアセンター立ち上げ時の状況は
- ②資材などへの支援はどうなっているのか

2. 看護師不足について

(1) 看護の現場が抱える課題

- ①少子高齢化に伴う社会的な変化への認識は
- ②医療の高度化がもたらす労働環境への認識は
- ③教育機関がないための人材不足への認識は
- ④再就職や転職のナースバンクがない事による人材不足やミスマッチへの認識は

(2) 女性が働くことの課題

- ①看護師の多くは女性であり、家庭にあっては妻であり、母であることの課題とは
- ②夜勤のできる看護師の条件とは

(3) 課題解決のための提案

- ①子育て支援策の拡充を
- ②病児院内保育など、病児保育の拡充を
- ③市の委託事業として、ナースバンクの創設を
- ④潜在看護師等、再就職のための再教育機関の周知や利用促進を

- ⑤看護学生に高山に就職してもらうための、実習病院の確保や実習期間中のアパートの無償貸し付けなどの支援策を
- ⑥看護師確保のため、奨学金制度の創設を

【谷 澤 政 司 議員】

1. 景気対策について

(1) 公共工事の雇用と経済への影響

- ①本年度のこれまでの発注状況は
- ②下半期の発注への取り組みは

(2) 持続継続的な観光振興

- ①8月の豪雨災害後における誘客活動への取り組み状況は
- ②北陸新幹線が来年3月に金沢市まで開通するが、誘客に対する現在の取り組みと誘客入込み者数の目標値は
- ③城下町・江名子川北地区には国の重要文化財等が多くあり、観光の質を上げるためにも誘導対策の取り組みは

2. この夏の豪雨による被害状況と復旧について

(1) 復旧への取り組みと安全対策

- ①この夏の豪雨での被害状況は
- ②土砂災害被災地（江名子町、石浦町、千島町等）に対する災害復旧への取り組み状況と今後の計画見通しは
- ③大雨の時、江名子川が度々氾濫しているが、その安全対策は
- ④市街地上町の雨水排水ボックスカルバートが江名子川までできているが、宮川へ分散させる軽減対策への取り組みは
- ⑤宮川かじ橋から連合橋区間の河川敷遊歩道や中洲の復旧見通しは
- ⑥資源リサイクルセンターの埋め立て地付近の雨水排水対策の強化整備を
- ⑦荘川町一色川、寺河戸川及び清見町川上川の災害復旧と抜本的な改良計画の取り組みは
- ⑧古文書などを調べて過去の災害を調査し、今後の安全対策を講じるプロジェクトチームの設置を

【若山加代子 議員】

1. 低所得世帯への支援について

(1) 福祉灯油制度の実施

①灯油価格が昨年と比較し高くなっている。今年度の実施を決断すべきではないか

2. 8. 17 豪雨災害について

(1) 被災した市民への支援と市の対応

①住宅等に流れ込んでいる土砂などの撤去を土地所有者の自己責任にせず、一日も早く復旧できるように行政が支援すべきではないか

②千島町で起きた土砂崩れは、市道の計画路線上の盛り土部分が崩れたものである。所有者は民間ではあるが、市が無関係ではいられないのではないか

③災害により被災前のように仕事ができない状況がある。生業の再建のための支援が必要ではないか

④全壊家屋が1戸のため国の被災者生活再建支援制度の対象とならないが、被災前の生活水準を取り戻せるよう市独自で補償をすべきではないか

⑤被災前の生活を取り戻せるまで相談や支援をする担当者を配置すべきではないか

⑥災害情報の収集のために、SNSなどを活用した住民からの現地情報収集に取り組むべきではないか

⑦災害現場で土嚢が不足したと聞いた。被害を最小限にするためにも土嚢が現場に迅速に届く手立てをとるべきではないか

3. 安心して住み続けられるまちづくりについて

(1) 買い物弱者支援

①農水省が来年度、買い物支援サービスの立ち上げ資金を助成する事業を開始する方向だが、市の考えは

#### 4. ごみ処理基本計画の見直しについて

##### (1) ごみシール制の見直し

- ①ごみの減量は必要だが、市民の負担が増えない方法を考えるべきではないか

【松 山 篤 夫 議員】

1. 新エネルギー政策について

(1) 高山市新エネルギービジョン

①新エネルギービジョンに基づく取り組みはどこまで進んでいるのか

(2) 林地残材の問題

①間伐材の森林から工場への運搬コストの低減のためには作業道（路網）整備が必要では

②バイオマスは発電より熱利用の方が林業にとってメリットが大きい。市の考えは

③間伐材販売による林業の活性化への考えは

(3) 人材確保の問題

①林業従事者の確保と専門知識を持った管理技術者が求められる。市の考えは

(4) 林務課と環境政策推進課の連携

①バイオマス資源として森林を活用するためには連携体制の強化が必要では

2. 観光戦略について

(1) 「おもてなし」の普及策

①ソフト面・・・市独自の「おもてなし」への考え方、コンセプトをまとめ、「おもてなし」の見える化を促進する戦略が必要では

②ハード面・・・都市施設（環境整備）そのものでも「おもてなし」するまちづくりが必要では

(2) 外国人観光客の対応策

①消費税免税制度を活用した誘客が必要では

②農家の体験宿泊による新たな需要の掘り起こしと地域活性化への取り組みは

③海外からのトヨタ工場パック旅行者に対する高山への誘客活動は

④自然災害等が発生した際の外国人観光客への対応課題は

【山 腰 恵 一 議員】

1. ブランド戦略における地域経済の活性化について

(1) 地域資源の創出によるブランド化

- ①「自然・環境・文化・産業」等の魅力を「飛驒高山ブランド」として確立するための戦略は
- ②農業分野における具体的な取り組みは
- ③商工業分野における具体的な取り組みは
- ④通信販売会社等との連携で、販路拡大の戦略が必要ではないか

(2) 地域団体商標登録制度

- ①地域団体商標登録制度をどう捉え、推進してきたか
- ②商工会議所、NPO法人等も登録ができるようになった。積極的に後押しする考えは

2. 8. 17 豪雨災害について

(1) 災害対応の検証

- ①初動体制における課題はなかったか
  - ・ 職員の参集・役割等
  - ・ 避難の状況
  - ・ 災害発生情報の把握
- ②観光客への対応において課題はなかったか
  - ・ 公衆無線LANによる情報提供
  - ・ 避難誘導
  - ・ 帰路対策

(2) 災害復旧

- ①民有地における土砂流入被害への対応と考えは

### 3. 社会基盤の安全確保について

#### (1) 緊急輸送道路の安全確保

①緊急輸送道路の安全性の確保をどう捉えているのか。現在の維持管理の状況は

#### (2) 「道路・橋梁」の空洞化調査

①「道路・橋梁」の空洞化の原因による陥没穴等の状況と危険性についての認識は

②空洞調査の必要性をどう考えているのか

### 4. 消費者教育の充実について

#### (1) トラブルの未然防止への取り組み

①高齢者へのトラブル未然防止に向けた取り組みは

②児童・生徒へのトラブル未然防止に向けた学校教育での取り組みは

③岐阜県の「消費者教育推進計画」を踏まえた本市の取り組みは

## 【中 箴 博 之 議員】

### 1. パブリックコメントについて

#### (1) パブリックコメントのあり方

- ①パブリックコメントに期待するものは
- ②もう少しルールを明確化すべきでは
- ③実効性を高めるための手立ては

### 2. 水道事業について

#### (1) 水道事業の現状

- ①経営統合に向けた実態把握の進捗状況は
- ②長期的展望をどう描いているのか

#### (2) 水道事業の経営戦略

- ①水道料金のシミュレーションは
- ②現実に沿った経営戦略を策定すべきでは
- ③全庁的な市民サービス水準の議論が必要では

### 3. 補助金のあり方について

#### (1) 補助金に関する現状

- ①補助金交付の全体像は
- ②チェック体制は

#### (2) 補助金のあり方の検討

- ①補助金のあり方について検討する必要があるか
- ②補助金の適正化基準を定めるべきでは